



# 園だより

10月号  
2021年10月1日発行  
古志ひまわり保育園  
TEL 23-1504 FAX23-1505  
koshi@h-himawari.net

涼しく過ごしやすい季節となりました。天気の良い日は散歩に出かけ、虫を捕まえたり、木の実に夢中になりあそんでいます。先月のお弁当の日には5歳児は三瓶登山をしたり、3・4歳児もお弁当を持って出掛けたりと戸外で楽しく食べることができました。今月は運動会や山登り、さんま焼きと計画しています。たくさん身体を動かしあそび、美味しい物を味わい、実りの多い秋を満喫し過ごしていきたいと思ひます。

## もうすぐ運動会



古志ひまわり保育園では、人としての土台となる乳幼児期の育ちを大切に保育しています。保育園でのあそび、生活の中でしっかり身体をつくっていくこと、子どもたちの「やってみよう」という意欲も大切にしています。運動会では、普段のあそびをもとに子どもたちの成長した姿を見てもらえる場にしています。“できる できない”の目に見える結果ばかりにとらわれず、身体や心の成長を感じてもらえたらと思ひます。

また、小さい時からの力を土台に年長児になると手先から足先までコントロールできるようになることで、動きがしなやかになり、あそびが広がっていきます。運動会では、獲得してほしい力として自分で編んでの縄跳び、鉄棒、跳び箱、戸板のぼり、丸太の上り下り、登り棒を取り入れています。決してすぐにできることばかりではありません。しかし園庭に出ればタイヤ跳びや鉄棒（逆上がり）に励む年長さん。また、仲間と共に頑張ること、**「（自分も）できるようにになりたい」と何度も諦めることなく向かっていく姿、友だちに教える姿、できたときには一緒に喜び合う姿**があります。一人ひとりの成長と共に集団のとして育ち合っています。できることも大切ですが、それまでの向かっていく過程を何よりも大切に取り組んでいきます。それを担任はもちろん、周りの職員も一緒に応援しているところです。

そんな年長さんの姿を他のクラスの子もたちは見て憧れの気持ちも育ちます。ホールで運動会の取り組みをしていると他の部屋から見つめる子どもたち。年長さんのように真剣な顔をしていたり、正座をして見ていたり、年長さんの姿はどのクラスの子にも憧れとして映っているのだと感じました。

本来であれば、全クラスで運動会を開催し、各年齢の育ちを保護者の方にも見ていただく機会としています。現在送迎の際にも園内に入ってもらおうことが出来ず、日々の保育もみていただけないことを職員も心苦しく感じています。今年は感染症対策を考慮した上で、保育園としてできる限りの開催方法を考え行うことにしました。少しでも子どもたちの様子が伝わり、成長を喜び合える機会になればと思ひています。



### つぼみ組

あんな  
あやと  
さく

### つくし組

さく  
はやと

### れんげ組

おと  
ひかり  
りこ  
はるみち

### すみれ組

たくむ  
しょうた

### こすもす組

みつき  
ゆいと  
れな

### さくら組

りゅうしょう



## <10月>

| 日  | 曜日 | 行 事                          |
|----|----|------------------------------|
| 1  | 金  | 安全点検                         |
| 2  | 土  |                              |
| 3  | 日  |                              |
| 4  | 月  | リズム公開日<br>(つぼみ〜れんげ組保護者対象)    |
| 5  | 火  |                              |
| 6  | 水  | 身体測定                         |
| 7  | 木  | リズム公開日<br>(すみれ組保護者対象)        |
| 8  | 金  | こすもす・さくら組運動会                 |
| 9  | 土  |                              |
| 10 | 日  |                              |
| 11 | 月  |                              |
| 12 | 火  | 西高生実習                        |
| 13 | 水  |                              |
| 14 | 木  |                              |
| 15 | 金  | 障害物公開日<br>(つぼみ〜すみれ組保護者対象)    |
| 16 | 土  |                              |
| 17 | 日  |                              |
| 18 | 月  | アルミ缶回収の週                     |
| 19 | 火  |                              |
| 20 | 水  | 障害物公開 予備日<br>(つぼみ〜すみれ組保護者対象) |
| 21 | 木  |                              |
| 22 | 金  | 避難訓練                         |
| 23 | 土  | さくら組三瓶親子登山                   |
| 24 | 日  |                              |
| 25 | 月  |                              |
| 26 | 火  |                              |
| 27 | 水  | 誕生会                          |
| 28 | 木  | お弁当の日                        |
| 29 | 金  |                              |
| 30 | 土  |                              |
| 31 | 日  |                              |

## 保育カレンダー普及のおねがい

### 保育カレンダーって？

太陽や水、土、虫や動物、広い空間と仲間一人間の土台となる乳幼児期を豊かに育つための大切な条件です。この「土台を育てる」保育を目指している保育園、幼稚園が全国にたくさんあります。毎年全国の仲間と保育実践を交流し、学びを深め保育してきました。この会を基に保育カレンダーを製作しています。今年もコロナ禍で保育が困難な中でも、子どもの育つ力を信じ保育してきた実践がたくさん載せられています。カレンダーを通してこの保育を知っていただき、広めていけるようぜひ手にとって見ていただきたいと思います。親戚、友人の方にも勧めただけると嬉しいです。

### 子どもの成長には、自然と仲間が必要

新型コロナウイルス感染症により、当たり前の生活ができなくなって2年が経とうとしています。子どもたちは外出自粛、マスク着用、オンライン授業、向かい合わせで座らないこと、会話をしない「黙食」など、子どもらしいあそびや生活ができないことを長期間強いられています。また、地球温暖化による気候変動が起こり、想定外の自然災害が頻発していることも大きな課題となっています。今、こうした生活や環境が変化中、多くの子どもたちが仲間と関わって遊ぶことができず、不安やストレスを抱えています。

人間は「社会的動物」です。子どもが仲間とともに遊ぶことは、心身の健康はもとより、人の子として成長発達するために欠かせません。子どもの権利条約には「遊びは権利」と明記され、31条は、子どもが気晴らしや遊び、文化的・芸術的生活を送ることを重要視しています。私たちは、豊かな感性や生きていくための土台の力を育むために、日当たりや風通しの良い環境を整え、豊かな自然と仲間の中で遊ぶことを大切に保育しています。子どもたちは毎日、太陽や水、土、動植物などの自然から喜びをもらい、仲間とちふれあい言葉を交わしながら育ち合っています。

この保育が継続し広まっていくことは、子どもの健康や成長を守るだけでなく、地域の自然を、ひいては地球環境を守っていくことにもつながります。是非、保育カレンダーの普及にご協力よろしくお願いいたします。

保育カレンダー編集委員会

## 掲示板

- ①運動会につきましては、おたよりを先月に配布していますので、再度確認してください。感染症対策等で保護者の方にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。
- ②迷子の服、タオルを11日（月）～15日（金）の間、下駄箱の上に置いておきます。心あたりのある方はご確認ください。16日（土）に片付けさせていただきます。

